

## 2 学校体育の充実

### (1) 教員の資質能力の向上と授業改善に向けた研修の充実

#### ア 悉皆研修や短期研修講座等(体育・保健体育)の実施

##### (7) 短期研修講座

##### a 水泳指導法講座

|                 |                                                                                                                   |             |     |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-----|
| <b>目 的</b>      | 学習指導要領の趣旨を踏まえた水泳授業の在り方について、講義や実技を通して理解を深めるとともに、段階的に泳法指導を学んだり各自が抱えている水泳指導上の課題やその解決策について意見交換を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。 |             |     |
| <b>期日・会場</b>    | 令和6年6月5日(水)<br>鴨池公園水泳プール                                                                                          | <b>参加者数</b> | 26人 |
| <b>対 象</b>      | 全校種の教員                                                                                                            |             |     |
| <b>成 果</b>      | 水遊びから泳法指導まで幅広く授業づくりについて学び、段階的・実践的な指導力を高めることができた。                                                                  |             |     |
| <b>令和7年度の予定</b> | 令和7年6月4日(水) 鴨池公園水泳プール                                                                                             |             |     |

## 《 内 容 》

※ 吹き出しは、受講者の感想

### 1 講義「学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価」

県の実態等により課題を明確化したり、指導と評価についてより具体的な取組について考えたりする講義内容で、すぐに学校で実践し、授業改善を図ることのできる学びとなりました。

評価規準を設定する際に、学習指導要領の例示や総合体育センターの資料を活用すると、より効率的であることを知りました。これから実践していきたいです。



【講 義】

### 2 実技「水遊び、水泳運動」、「水泳」

「浮きたければ、もぐること」「吸いたければ、しっかり吐くこと」「進みたければゆっくり動かすこと」等、具体的な指導のポイントを学びました。



【もぐる・浮く運動】

実際に体を動かすことで、指導すべきポイントを確認したり具体的な指導場面を考えたりすることができました。

水泳学習が得意な子供も苦手な子供も共に満足できる指導法を学ぶことができました。



【泳法(クロール)】

### 3 協議「課題別学習・情報交換」

各自が抱えている水泳学習における指導上の課題について協議し、解決策等を共有しました。



【協 議】

小学校段階から中学校を見据えて、指導の計画を立てることが子供たちの「できた」につなげるためには大切だということが確認できました。

## b 小学校体育実技基礎講座①

|                        |                                                                                                                          |             |     |
|------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-----|
| <b>目 的</b>             | 学習指導要領の趣旨を踏まえた体育授業の在り方について、講義や実技を通して理解を深め、ICT等を使った効果的な指導法を身に付けたり、各自が抱えている体育指導上の課題やその解決策について、意見交換等を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。 |             |     |
| <b>期日・会場</b>           | 令和6年6月14日（金）<br>県総合体育センター体育館                                                                                             | <b>参加者数</b> | 30人 |
| <b>対 象</b>             | 小学校、義務教育学校及び特別支援学校の教員                                                                                                    |             |     |
| <b>成 果</b>             | 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりやボール運動系（ベースボール型・ネット型）の系統性を踏まえた段階的な指導の在り方を通して実践的な指導力を高めることができた。                                        |             |     |
| <b>令和7年度<br/>の 予 定</b> | 令和7年6月20日（金） 県総合体育センター体育館                                                                                                |             |     |

### 《 内 容 》

※ 吹き出しは、受講者の感想

#### 1 講義「学習指導要領を踏まえた指導と評価」

県の実態等により課題を明確化したり、指導と評価についてより具体的な取組について考えたりする講義内容で、すぐに学校で実践し、授業改善を図ることのできる学びとなりました。

参考となる総合体育センターの資料やサイトを紹介してもらい、すぐに活用しようと思いました。



【講 義】

#### 2 実技「ボール運動系」

実技「ボール運動系」では、「ベースボール5」や「ソフトバレーボール」の段階的な指導法について、学ぶことができました。



【キャッチボール】



【オーバーハンドパス】

ルールが工夫されており、取り組みやすかったです。特にベースボール5は、投げられたボールを打つことが苦手な児童には、親しみやすいと思いました。

児童が、用具や練習の場・ルール等について自分で選べるという視点の大切さを学びました。これからの体育の授業では、これらを意識して授業を改善していきたいと感じました。

苦手意識をもつ児童への指導のポイントやチーム編成・ルールの工夫に加えて具体的な評価の考え方で分かりやすく学べました。



【ベースボール5】



【ソフトバレーボール】

#### 3 協議「課題別学習・情報交換」

各自が抱えているボール運動系における指導上の課題について協議し、解決策等を共有しました。



【協 議】

いろいろな先生方と話し合いながら実践することで、多くの気づきを得ることができました。また、児童が意欲的に取り組むための具体的な方法について先生方と意見を出し合い確認することができました。

## b 小学校体育実技基礎講座②

|                        |                                                                                                                          |             |     |
|------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-----|
| <b>目 的</b>             | 学習指導要領の趣旨を踏まえた体育授業の在り方について、講義や実技を通して理解を深め、ICT等を使った効果的な指導法を身に付けたり、各自が抱えている体育指導上の課題やその解決策について、意見交換等を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。 |             |     |
| <b>期日・会場</b>           | 令和6年10月23日（水）<br>県総合体育センター体育館                                                                                            | <b>参加者数</b> | 24人 |
| <b>対 象</b>             | 小学校、義務教育学校及び特別支援学校の教員                                                                                                    |             |     |
| <b>成 果</b>             | 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりや表現運動系の系統性を踏まえた段階的な指導の在り方を通して実践的な指導力を高めることができた。                                                       |             |     |
| <b>令和7年度<br/>の 予 定</b> | 令和7年10月22日（水） 県総合体育センター体育館                                                                                               |             |     |

### 《 内 容 》

※ 吹き出しは、受講者の感想

#### 1 講義「学習指導要領を踏まえた指導と評価」

県の実態等により課題を明確化したり、指導と評価についてより具体的な取組について考えたりする講義内容で、すぐに学校で実践し、授業改善を図ることのできる学びとなりました。

指導と評価の計画作成シートが参考になりました。県総合体育センターのホームページからダウンロードして活用したいと思います。



【講 義】

#### 2 実技「表現運動系」

実技「表現運動系」では、「表現遊び」「リズム遊び」「表現」「リズムダンス」「フォークダンス」について、授業で活用できる指導方法を具体的に学ぶことができました。



【じゃんけんゲーム】

効果的な導入・展開の工夫や評価の仕方について、具体的なイメージをもつことができました。

表現運動を苦手意識のある児童への声の掛け方や指導の仕方を学ぶことができました。



【イメージかるたの活用】

表現運動の指導計画の立て方や評価の仕方、授業づくりについて具体的な方法や活動を学ぶことができました。

表現運動の授業づくりや児童の積極的な学びにつながる場の設定の仕方が分かりました。



【2人の戦い】



【ロックのリズム】

#### 3 協議「課題別学習・情報交換」

各自が抱えている表現運動系における指導上の課題について協議し、解決策等を共有しました。



【協 議】

評価規準について、学校の実態等を踏まえていろいろな先生方と情報共有することができたので、改善していきたいと思います。

### c 小学校体育授業づくり講座

|                 |                                                                                                                           |             |     |
|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-----|
| <b>目 的</b>      | 学習指導要領の趣旨を踏まえた体育授業づくり及び保健授業の進め方について、講義や実技等を通して理解を深めたり、体育指導上の課題やその解決策、体育の授業における ICT 活用の可能性について意見交換等を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。 |             |     |
| <b>期日・会場</b>    | 令和6年7月25日（木）・26日（金）<br>県立青少年研修センター<br>県総合体育センター体育館                                                                        | <b>参加者数</b> | 25人 |
| <b>対 象</b>      | 小学校、義務教育学校及び特別支援学校の教員                                                                                                     |             |     |
| <b>成 果</b>      | 受講者それぞれが課題を明確にし、保健の授業の進め方、体づくり運動系の実技、模擬授業の考案・発表に積極的に取り組むことで、体育指導上の課題解決を図り実践的な指導力を高めることができた。                               |             |     |
| <b>令和7年度の予定</b> | 令和7年8月8日（金） 県総合体育センター体育館                                                                                                  |             |     |

## 《 内 容 》

※ 吹き出しは、受講者の感想

### 1 講義「保健授業の進め方」「学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価」

保健授業の進め方や学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価のポイントを学びました。

特別支援学校中等部での指導にも、小学校の学習指導要領の内容がとても重要であり、活用できることが分かりました。



【講 義】

### 2 実技「体づくり運動系」「模擬授業の考案・発表」

実技「体づくり運動系」では、「体ほぐしの運動(遊び)」「多様な動きをつくる運動(遊び)」「体の動きを高める運動」について授業に活用できる動きを学びました。



【体の動きを高める運動】

児童に何を身に付けさせたいのかを教師がしっかりと見定めておけば、いろいろな身近な用具が活用できると分かりました。

動き方・用具等を児童自身が選んで取り組むことやグループの力を生かして取り組むことの大切さを学びました。



【多様な動きをつくる運動(遊び)】

運動が苦手な児童や意欲的でない児童に対して「どのような指導をしていくのか」という視点で模擬授業を考案し、グループごとに発表・振り返りをしました。



【模擬授業考案】

模擬授業の演習を通して、児童に対する先生方の声の掛け方や称賛の仕方等を学ぶことができました。

一種類の用具でも、長さや数等を変えるだけで、全ての児童が飽きずに運動できることが分かりました。



【模擬授業発表】

### 3 協議「課題別学習・情報交換」

各自が抱えている体づくり運動系における指導上の課題について協議し、解決策等を共有しました。



【協 議】

いろいろな先生方と学校の実態や取組を踏まえた意見の交流や模擬授業の演習ができました。多くの仲間に出会えたのも財産になりました。

# d 中高保健体育授業づくり講座

|                        |                                                                                                                                                  |                        |     |
|------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----|
| <b>目 的</b>             | 学習指導要領の趣旨を踏まえた体育授業づくり及び保健授業の進め方について、講義や実技等を通して理解を深め、大学講師による指導と評価の計画を作成して専門性を高めたり、体育指導上の課題やその解決策、体育の授業における ICT 活用について意見交換等を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。 |                        |     |
| <b>期日・会場</b>           | 令和6年8月1日（木）・2日（金）<br>県総合体育センター体育館                                                                                                                | <b>参加者数<br/>(延べ人数)</b> | 10人 |
| <b>対 象</b>             | 中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教員                                                                                                                       |                        |     |
| <b>成 果</b>             | 鹿屋体育大学から講師を招聘し、単元構造図について理解を深め、講義や実技等を通して、実践的な指導力を高めることができた。                                                                                      |                        |     |
| <b>令和7年度<br/>の 予 定</b> | 令和7年8月7日（木） 県総合体育センター体育館                                                                                                                         |                        |     |

## 《 内 容 》

※ 吹き出しは、受講者の感想

### 1 講義「保健の見方・考え方を働かせる保健の授業の進め方」

学習指導要領の趣旨を踏まえた保健授業の進め方について学びました。

学習指導要領の再確認となり、勉強になりました。また、評価規準の見直し・確認を行うことが大切だと改めて感じました。



### 2 実技「体づくり運動の実技及び主体的な学びにつなげる模擬授業の考案」 【講 義】

体づくり運動の実技では、体ほぐしの運動や様々な動きを高める運動、その組合せ方を学びました。模擬授業では、生徒に合わせた運動の組合せを考案し、発表しました。

体づくり運動の重要性を再認識しました。様々な運動を体験でき、有意義な時間となりました。学んだことを子どもたちに還元していければと思います。



【体ほぐしの運動】

### 3 研究協議「学校体育経営上の課題解決」

体育経営上の課題について小グループに分かれて協議し、出された意見等を全体で共有し、解決策を考えました。

他校・他校種の先生方と話をすることで、同じ悩みを共有したり、新たな気づきがあったりして、貴重な学びとなりました。



【グループ協議】

### 4 演習「学習指導要領の趣旨を踏まえた単元計画の考え方」

単元構造図作成のねらいや内容等についての講義に続いて、グループごとに「指導と評価の計画」を作成しました。

体づくり運動の単元計画を作成するところから授業実践までを、丁寧に御指導いただきました。4月の学期始めに行うことで仲間づくりにつながることも学びました。

e 中高保健体育実技講座①

|                 |                                                                                                                                  |             |     |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-----|
| <b>目 的</b>      | 学習指導要領の趣旨を踏まえた体育の授業の在り方について、講義や実技等を通して理解を深め、ICT等を使った効果的な指導法を身に付けたり、各自が抱えている学校体育経営上の課題やその解決策について実技を通して意見交換を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。 |             |     |
| <b>期 日・会 場</b>  | 令和6年7月5日（金）<br>県総合体育センター体育館                                                                                                      | <b>参加者数</b> | 11人 |
| <b>対 象</b>      | 中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教員                                                                                                       |             |     |
| <b>成 果</b>      | 実技指導を通じて、学習指導要領の趣旨を踏まえた指導の工夫や授業改善を図り、実践的な指導力を高めることができた。                                                                          |             |     |
| <b>令和7年度の予定</b> | 令和7年7月4日（金） 県総合体育センター体育館                                                                                                         |             |     |

《 内 容 》

※ 吹き出しは、受講者の感想

1 講義「学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価」

学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりと学習評価について学びました。

学習評価について改めて考えることができて良かったです。今後の評価の方法に生かしていきたいです。



【講義】

2 実技「器械運動」

器械運動の段階的な指導法について学びました。



【開脚前転】

スモールステップを意識した実技の内容を学ぶことができました。早く実践してみたいと思いました。

指導方法について、様々な工夫ができることを学ぶことができました。



【後転倒立】



【補助倒立】

補助の仕方やマット等を利用した支援の方法を知ることができました。

基本的な技でも段階的に場を設定することの大切さに気付きました。



【開脚跳び】

3 協議「課題別学習・情報交換」

各自が抱えている体育指導上の課題について協議し、解決策等を共有しました。



【課題別学習・情報交換】

様々な課題について話し合うことができ、悩みや困り感の共有、課題の解消につながりました。

e 中高保健体育実技講座②

|                 |                                                                                                                                  |             |     |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-----|
| <b>目 的</b>      | 学習指導要領の趣旨を踏まえた体育の授業の在り方について、講義や実技等を通して理解を深め、ICT等を使った効果的な指導法を身に付けたり、各自が抱えている学校体育経営上の課題やその解決策について実技を通して意見交換を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。 |             |     |
| <b>期 日・会 場</b>  | 令和6年11月29日（金）<br>県総合体育センター体育館                                                                                                    | <b>参加者数</b> | 15人 |
| <b>対 象</b>      | 中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教員                                                                                                       |             |     |
| <b>成 果</b>      | 実技指導を通じて、学習指導要領の趣旨を踏まえた指導の工夫や授業改善を図り、実践的な指導力を高めることができた。                                                                          |             |     |
| <b>令和7年度の予定</b> | 令和7年11月28日（金） 県総合体育センター体育館                                                                                                       |             |     |

《 内 容 》

※ 吹き出しは、受講者の感想

1 講義「学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価」

学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりと学習評価について学びました。

「思考力・判断力・表現力等」の観点別評価について、生徒への働きかけの工夫や場の設定など、今後のヒントになるものを学ぶことができました。



【講義】

2 実技「球技（ゴール型）」

実技「球技（ゴール型）」では、バスケットボールの段階的な指導法について学びました。



【体づくり運動】

準備運動や体づくり運動の種類がたくさんあり、参考になりました。

段階的に実際の動きやゲームに近づけていく学習過程が勉強になりました。

基本的なボール操作やボールを持たない時の動きにつながる活動方法がいろいろあって、勉強になりました。

パス・シュートの本数を記録するなど、得点差の勝敗だけではなく、課題解決のために考えながらプレイすることを学びました。



【タグ鬼ごっこ】



【ドロップテール】



【ゲームの様子】

3 協議「課題別学習・情報交換」

各自が抱えている体育指導上の課題について協議し、解決策等を共有しました。



【課題別学習・情報交換】

先生方と協議をすることで、悩みの共有等ができたので良かったです。

共生の視点から、男女共習の重要性を感じました。授業づくりに生かしていきたいです。

## イ 自主研修講座の充実

### (7) 体育・保健体育指導法講座（離島講座）

|                        |                                                                 |                      |     |
|------------------------|-----------------------------------------------------------------|----------------------|-----|
| <b>目 的</b>             | 講義や実技研修を行うことによって、受講者一人一人が抱えている体育・保健体育指導上の課題解決を図り、指導力の更なる向上を目指す。 |                      |     |
| <b>期日・会場</b>           | 令和6年8月28日（水）<br>奄美市立名瀬小学校                                       | <b>参加当初<br/>予定者数</b> | 25人 |
| <b>対 象</b>             | 大島地区の全校種の教員                                                     |                      |     |
| <b>成 果</b>             | 台風接近により中止                                                       |                      |     |
| <b>令和7年度<br/>の 予 定</b> | 令和7年8月22日（金）<br>和泊町和泊小学校                                        |                      |     |

## 《 内 容 》

※ 内容は令和5年度実施分を掲載

※ 吹き出しは、受講者の感想

### 1 講義「学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくり」

学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりについて「指導と評価の一体化」の大切さを学びました。

改めて学習指導要領の目標からポイントを押さえた部分で振り返ることができてよかったです。日頃の体育の授業において、子供たちとどう関わっていくべきかということを考える機会になりました。



【講 義】

### 2 実技「系統性を踏まえた体づくり運動」

体づくり運動について、すぐに使える手軽な運動や用具の工夫等について学びました。



【体ほぐしの運動(遊び)】

体育の授業はもちろんのこと、学級活動の時間等でも活用し、体力の向上やコミュニケーション能力の向上につなげていきたいと思っています。

自分が実際に体を動かしながら、具体的な子供への配慮等も考えることができました。



【多様な動きをつくる運動(遊び)】



【体の動きを高める運動(遊び)】

体づくり運動について、なんとなくのイメージしかもっていませんでしたが、様々な運動例を紹介していただいたので、実践していけそうです。

中学校における体づくり運動についても学ぶことができてよかったです。また、小学校と中学校をつなぐためにも系統性を意識した、体育の授業づくりの重要性を学ぶことができました。



【体の動きを高める運動(バランスのよい組合せ)】

(イ) 体育センター来所研修

|                        |                                                                               |                        |     |
|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----|
| <b>目 的</b>             | 生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現することができる児童生徒を育成するために、体育授業の充実と教員の資質向上を図る。                  |                        |     |
| <b>期日・会場</b>           | 令和6年8月22日（木）・23日（金）<br>県総合体育センター体育館                                           | <b>参加者数<br/>(延べ人数)</b> | 91人 |
| <b>対 象</b>             | 全校種の教員                                                                        |                        |     |
| <b>成 果</b>             | 夏季休業中に体育の研修を希望する先生方に、授業づくりやニーズに応じた実技についての情報提供をすることで、体育授業の充実のための資質を向上することができた。 |                        |     |
| <b>令和7年度<br/>の 予 定</b> | 令和7年7月31日（木）・8月26日（火）<br>県総合体育センター体育館                                         |                        |     |

## 《内 容》

※ 吹き出しは、受講者の感想

第1回（8月22日）「系統性を踏まえた指導法～ボール運動系・球技（ゴール型）～」

ボール運動系・球技（ゴール型）の実技を行いました。



【ボール運動系（ゴール型）】

参考になる  
内容が多く、  
今後の授業に  
生かしてい  
きたいと思  
いました。

生徒目線で  
授業に参加  
している感  
覚になり、  
体を楽しく  
動かすこと  
ができた。



【球技（ゴール型）】

第2回（8月23日）午前「系統性を踏まえた指導法～体づくり運動系・体づくり運動～」  
午後「多様な楽しみ方を共有する指導法～パラリンピック競技体験を通して～」

体づくり運動系・体づくり運動では、体ほぐし運動や体の動きを高める運動の指導法を学びました。パラリンピック競技体験では、シッティングバレーとボッチャを体験しました。



【チームジャグリング】

体づくり運動について何をすれば良いか悩むことが多かったの  
で、いろいろな方法を知ることが  
でき、学校で実践しようと思いま  
した。

シッティングバレーもボッチャ  
も、性別や障害の有無などは関係  
なく、誰でも楽しめると感じまし  
た。体験できて良かったです。

パラリンピック競技を体験でき  
て良かったです。運動が苦手な子  
も楽しめそうなので、授業で取り  
入れてみたいと思います。



【タオルパスリレー】



【ボッチャ】



【シッティングバレー】

## ウ 各種研修会等への職員派遣（職員派遣事業）

|                 |                                                                                                                      |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>目 的</b>      | 県立学校，市町村立学校，市町村教育委員会及び教育事務所が行う学校体育や社会体育の研修会等に，要請に応じて職員を派遣することにより，学校体育の授業改善や教員の資質能力の向上を図るとともに，スポーツ・レクリエーション活動等の振興を図る。 |
| <b>期日・会場</b>    | ○ 年間を通して（※講座等の開催時期により実施できないことがある。）<br>○ 申請者が指定する場所                                                                   |
| <b>対 象</b>      | 教員等                                                                                                                  |
| <b>成 果</b>      | 学校体育の授業改善や教員の資質能力の向上を図るとともに，スポーツ・レクリエーション活動等の振興を図ることができた。                                                            |
| <b>令和7年度の予定</b> | 県立学校，市町村立学校，市町村教育委員会及び教育事務所が行う学校体育や社会体育の研修会等への講師派遣となる。<br>※ 県総合体育センターのホームページにより広報する。                                 |

## 《 内 容 》

### 1 派遣実績

| 研修会名                    | 期日          | 会場                          | 人数 | 内容                                  |
|-------------------------|-------------|-----------------------------|----|-------------------------------------|
| 第 87 期県消防学校初任教育講義「体育理論」 | 4 月 10 日(水) | 鹿児島県消防学校                    | 66 | 体育理論(講義)及び体力向上(実技)の指導               |
| 共通講義「体育」                | 4 月 15 日(月) | 鹿児島県立農業大学校                  | 71 | 仲間づくりを中心とした体づくり運動の指導                |
| 始良市体力・気力アップ始良っ子育成研修会    | 8 月 6 日(火)  | 始良市役所本庁舎<br>始良市建昌小学校<br>体育館 | 20 | 学習指導要領の趣旨を踏まえた体育科保健体育科について，講義及び実技指導 |

### 2 研修の様子



【第 87 期県消防学校初任教育「体育理論」講義】



【第 87 期県消防学校初任教育「体育理論」実技】



【共通講義「体育」：鹿児島県立農業大学校】



【始良市体力・気力アップ始良っ子育成研修会】

(2) 学校体育に関する資料の提供(ホームページ・フェイスブック)

|                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                         | <p>1 お知らせ<br/>「学校体育に関する研修の充実」に役立つ講座等の案内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 夏季自主研修講座「体育センター来所研修」</li> <li>○ 職員派遣事業</li> <li>○ 年間事業計画</li> </ul> <p>2 事業紹介<br/>講座や研修会の紹介等</p> <p>3 事業結果<br/>「学校体育に関する研修の充実」に役立つ講座や研修会の結果紹介(活動の様子, 参加者の感想など)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ホームページ掲載例(中高保健体育授業づくり講座から)</li> </ul>  <p>○ フェイスブック掲載例(動画)</p>  <p>4 指導資料<br/>体育・保健体育の授業づくりや仲間づくりに活用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校体育実技指導資料<br/>体育・保健体育の授業づくりやスポーツレクリエーション活動を通した仲間づくり等活用できる動画資料</li> <li>○ 「体づくり運動」「器械運動」「表現運動系」実践指導資料</li> </ul> |
| <p>ホームページ<br/>アドレス</p>  | <p><a href="https://www.pref.kagoshima.jp/kan/kikan/taiku/index.html">https://www.pref.kagoshima.jp/kan/kikan/taiku/index.html</a></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| <p>フェイスブック<br/>アドレス</p> | <p><a href="https://www.facebook.com/sotaise.kagoshima">https://www.facebook.com/sotaise.kagoshima</a></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |